



報道関係者各位

2023年9月27日

Veeva Japan 株式会社

## Veeva、2024年度第2四半期の業績を発表

総売上高は5億9,020万ドル、前年比10%の増収

サブスクリプション契約による売上高は4億7,060万ドル、前年比10%の増収

**Veeva Systems** 【NYSE:VEEV】（本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：Sebastian Bather、以下 Veeva）は、2023年7月31日を末日とする第2四半期の業績を発表しました。（本リリースは、Veeva 米国本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](#)からお読みいただけます。）

Veeva の最高経営責任者（CEO）である Peter Gassner は、次のように述べています。「当四半期は全体的に進展が見られる素晴らしい結果となり、特に CRM と臨床分野が成果を上げました。パートナーとなっているお客様、また、お客様の成功と製品の卓越性にフォーカスし努力し続ける Veeva チームに感謝いたします。」

### 2024年度第2四半期業績：

- **売上高**：第2四半期の総売上高は5億9,020万ドルで、前年同期の5億3,420万ドルから10%の増収。第2四半期のサブスクリプション契約による売上高は4億7,060万ドルで、前年同期の4億2,860万ドルから10%の増収となりました。

- **営業利益と Non-GAAP の営業利益<sup>(1)</sup>**：第 2 四半期の営業利益は 1 億 400 万ドルで、前年同期の 1 億 110 万ドルから 3%の増益。第 2 四半期の Non-GAAP の営業利益は 2 億 1,190 万ドルで、前年同期の 2 億 200 万ドルから 5%の増益となりました。
- **純利益と Non-GAAP の純利益<sup>(1)</sup>**：第 2 四半期の純利益は 1 億 1,160 万ドルで、前年同期の 9,060 万ドルから 23%の増益。第 2 四半期の Non-GAAP の純利益は 1 億 9,800 万ドルで、前年同期の 1 億 6,620 万ドルから 19%の増益となりました。
- **1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益<sup>(1)</sup>**：第 2 四半期の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.56 ドルから 0.68 ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 1.03 ドルから 1.21 ドルとなりました。
- **顧客の契約変更**：当社のマスターサブスクリプション契約において任意解除 (TFC) の権利を標準化するための、以前に発表した顧客の契約変更が、2023 年 2 月 1 日付けで実施されました。これにより、TFC 権が追加された特定の顧客契約売上高の計上時期が変更されることとなり、第 2 四半期における売上高、営業利益と Non-GAAP の営業利益、純利益と Non-GAAP の純利益は減少しました。

Veeva の最高財務責任者 (CFO) である Brent Bowman は、次のように述べています。「当社の第 2 四半期業績は、すべての財務見通しを上回るなど全体的に素晴らしい結果となりました。当社の業績は良好で、当社の実績のある業務モデルが力強い成長と収益性を今後も引き続き牽引し続けます。」

#### 最近のハイライト：

- **Veeva が Vault CRM の成果を発表** – Veeva は、市場をリードする Veeva CRM ソリューションの Veeva Vault Platform への移行を発表してから 1 年も満たないうちに、最初の Vault CRM の顧客を獲得したことを最近発表しました。Vault CRM は現在、2024 年 4 月の一般提供が予定されており、その時点ですべての新規顧客向けのおすすめ製品となります。ライフサイエンス業界向けの次世代 CRM である Vault CRM には、Veeva CRM のすべての機能と新しいオムニチャネル能力が含まれます (Vault CRM Service Center を含む)。

- **イノベーションと製品の卓越性を通じて臨床分野を主導** – Veeva は、スポンサー、研究施設、患者を結び付けることでライフサイエンス業界が優れた臨床を提供できるよう支援しています。企業は、臨床業務のスピードを速めるために、臨床業務全体や臨床データ管理がしっかりと統合されたプラットフォームを求めています。Veeva Vault Clinical の顧客数は 500 社を超えています（そのうち 85 社は、Veeva Vault Clinical Operations および Veeva Vault Clinical Data Management の両方のアプリケーションを採用しています）。

#### 財務見通し：

2024 年度第 3 四半期（2023 年 8 月～2023 年 10 月）の Veeva の財務見通しは、下記の通りです。

- 総売上高は 6 億 1,400 万ドル～6 億 1,600 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は 2 億 2,300 万ドル～2 億 2,500 万ドル<sup>(2)</sup>
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 1.26 ドル～1.27 ドル<sup>(2)</sup>

2024 年度通年（2023 年 2 月～2024 年 1 月）の Veeva の財務見通しは下記の通りです。

- 総売上高は 23 億 6,500 万ドル～23 億 7,000 万ドル
- Non-GAAP の営業利益は約 8 億 2,000 万ドル<sup>(2)</sup>
- Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は約 4.68 ドル<sup>(2)</sup>

2025 年度通年（2024 年 2 月～2025 年 1 月）の Veeva の財務見通しは下記の通りです。

- 総売上高は 28 億ドル以上
- Non-GAAP の営業利益は 10 億ドル以上<sup>(2)</sup>

(1) 本プレスリリースでは Non-GAAP の財務指標を使用しており、これらの指標は様々な GAAP 項目の影響について調整されています。詳細につきましては、原文の「Non-GAAP Financial Measures」と題されたセクションおよび「Reconciliation of GAAP to Non-GAAP Financial Measures」と題された表をご参照ください。

(2) Veeva は現時点で 2023 年 10 月 31 日に終了する第 3 四半期、2024 年 1 月 31 日に終了する年度、および 2025 年 1 月 31 日に終了する年度の営業利益と完全希薄化後 1 株当たり純利益の GAAP 目標を提示することができません。それは Non-GAAP の営業利益および Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益に含まれない特定の項目を見積もることが難しいためです。特定項目費用の例としては株式ベースの報酬費用に関連する費用などが挙げられます。これらの除外項目の影響は重大である可能性があります。

### 【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するグローバルリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬企業からバイオテクノロジー分野の新興企業まで 1,000 社を超える顧客に、技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功にコミットする様々なサービスを提供しています。パブリック・ベネフィット・コーポレーション企業として Veeva は、お客様や従業員、提携企業、株主、サービス提供業界を含むすべてのステークホルダーの利益バランスを保つことにコミットします。詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

Veeva は Web サイト、[ir.veeva.com](https://ir.veeva.com) を重要な非公開情報の開示、今後の投資家向け会議の発表、およびレギュレーション FD に基づく開示義務の遵守のために使用します。したがって、プレスリリース、SEC の提出書類、および公開会議電話とウェブキャストに加えて、投資家向けウェブサイトに合わせてご確認ください。

### 【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements regarding Veeva's expected future performance and, in particular, includes quotes from management and guidance, provided as of August 30, 2023, about Veeva's expected future financial results. Estimating guidance accurately for future periods is difficult. It involves assumptions and internal estimates that may prove to be incorrect and is based on plans that may change. Hence, there is a significant risk that actual results could differ materially from the guidance we have provided in this release and we have no obligation to update such guidance. There are also numerous risks that have the potential to negatively impact our financial performance, including issues related to the performance, security, or privacy of our products, competitive factors, customer decisions and priorities, events that impact the life sciences industry, general macroeconomic and geopolitical events

(including inflationary pressures, changes in interest rates, currency exchange fluctuations, changes in applicable laws and regulations, and impacts related to Russia’s invasion of Ukraine), and issues that impact our ability to hire, retain and adequately compensate talented employees. We have summarized what we believe are the principal risks to our business in a section titled “Summary of Risk Factors” on pages 37 and 38 in our filing on Form 10-Q for the period ended April 30, 2023 which you can find [here](#). Additional details on the risks and uncertainties that may impact our business can be found in the same filing on Form 10-Q and in our subsequent SEC filings, which you can access at [sec.gov](http://sec.gov). We recommend that you familiarize yourself with these risks and uncertainties before making an investment decision.

###

【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800 E-mail : [japan.info@veeva.com](mailto:japan.info@veeva.com)